

アメリカにおける障がい児と家族への支援視察

日次	月日(曜)	都市名	発着	交通機関	時刻	モデル日程	宿泊・食事(朝・昼・夕)
1	3/19(火)	羽田空港	発	国際線	10:40	(日付変更線)	機内泊(一機)
			着	シカゴ	08:25	入国審査・乗り継ぎ ホテルチェックイン。 ※視察・滞在中の簡単な打合せ	クリーブランド(機一)
着	シカゴ	14:55					
着	クリーブランド	17:12					
着	ビーチウッド	19:00					
2	3/20(水)	クリーブランド		公共交通	午前	DDC Clinic Center for Special Needs Children 特別な医療的ニーズを持つ小児への高度化された包括的ケアを学ぶ(★通訳同行)	クリーブランド(〇一)
					午後	障がい児の家族に提供する看護ケアの実際を学ぶ	
3	3/21(木)	クリーブランド		公共交通	午前	DDC Clinic Center for Special Needs Children 看護師の具体的な支援や子ども・家族とのかかわりについてのレクチャー(★通訳同行)	クリーブランド(〇一)
					午後	施設が行う医療従事者、患者家族、地域の教師への教育研究活動の実際を学ぶ	
4	3/22(金)	クリーブランド		公共交通	午前	DDC Clinic Center for Special Needs Children 施設と連携する特定のコミュニティ・支援団体の視察(★通訳同行)	クリーブランド(〇一)
午後	研修のまとめ						
5	3/23(土)	ビーチウッド	発	専用車	早朝	機内泊(〇一機)	
		クリーブランド	発	国内線	08:39		
		シカゴ	着	シカゴ	09:20		
		シカゴ	発	国際線	11:20		
6	3/24(日)	羽田空港	着	〃	14:05	(一機一)	



オハイオ州クリーブランド郊外の DDC Clinic Center for Special Needs Children

【企画要項】

- 概算予定代金: お問合せ下さい
- 別途: 保険、燃油空港諸税、手続き費
- 最低催行人員: 6名様以上
- お食事: 朝4、昼〇、夕〇回
- ホテル: 3 ツ星ホテル (ツイン1室2名・同室)
- 一人部屋追加代金: 75,000円
- 申込締切日: 11/17(金)
- ★但し定員10名になり次第締め切ります
- 参加人数が6名に満たなかった場合は中止となるか、料金値上げのご相談の上、催行を予定しています。
- この旅行条件は2023年9月1日を基準日として、現行航空運賃にて算出しております。

■申込・問合せは下記サイトより <http://atlasstudytours.com/cn/17/pg1139.html>



ひとくちメモ

- ◆3月の最高気温12℃、最低気温2℃
- ◆人口: オハイオ州: 1,180万人、クリーブランド 208万人
- ◆高齢化率と合計特殊出生率: アメリカ: 17.13%、1.66人、日本: 29.92%、1.30人
- ◆時差: -14時間(日本より遅れている)
- ◆通貨: 米ドル(USD) = 146.21円(9/1)
- ◆電圧: 120V、A型プラグ(日本と同じ)
- ◆査証: 要ESTA 米国電子渡航認証システム
- ◆パスポート: 残存有効期間: 帰国時1ヶ月以上が望ましい。

※施設の急な事情により、やむを得ず視察先が変更になったり、順路が変わることもありますので予めご了承願います。

「多様な医療的ニーズのある希少遺伝性疾患の子どもと家族への支援を学ぶ」

希少疾患の多くは遺伝性疾患であると言われており、近年の AI を活用した希少疾患の診断支援開発や遺伝学的検査の進歩により、小児期に確定診断を受ける子どもが今後増加することが予想されます。このような子どもの中には、生涯にわたる医療的ケア・支援を必要とする子どもがおり、多様なニーズを持つ子どもとその家族をどのように支援していくかが課題となります。家族にとってわが子が確定診断を受けることは、大きな衝撃となる出来事であり、その後の子育てに不安を抱くこともあり、またその一方で早期に確定診断を得ることは、疾患固有の健康管理や成長・発達の特徴を理解し、見通しを持って子どもを育てることもつながるといふ利点もあります。確定診断を受けた家族が、子どもの将来に希望を持ち、「育てられる」という前向きな思いを抱けるよう、家族のニーズにあった支援が必要となります。また希少疾患の場合、家族は疾患の希少性により疾患に関する十分な情報が得られず、診断を受けた子どもとその家族が孤立しやすい傾向にあります。このような家族が必要な情報にアクセスでき、発達段階に応じた必要な支援を受けられるような仕組みを検討する必要があります。今後我が国においては、多様な医療的ニーズのある希少遺伝性疾患と診断を受けた患者とその家族が、診断を受けた後も、子どもの成長・発達に合わせてシームレスかつ長期的に必要な支援を受けることができる支援体制構築が必要となります。今後、どのように発展させる可能性があるのかを考える機会として、この視察研修を企画いたしました。(TKUグループ・KK)

DDC Clinic Center for Special Needs Children < <https://www.ddcclinic.org/> >

1998年に地元のアーミッシュ5人により設立されたこのクリニックは、非営利のプライマリーケアおよび研究施設となっており、現在年間1,000人以上の医療的ニーズを持つ患者・家族にサービスを提供しています。また、心臓病、がん、神経学的障がいなど幅広い分野に影響を与える最先端の遺伝子研究が国際的に認められています。米国内の30州や世界からも来訪が絶えません。今回は、その中でも中核となる Dr. Heng Wang(小児科医)とスタッフによるセミナーと視察が行われます。

視察の目的

- ① 我が国における多様な医療的ニーズのある希少遺伝性疾患の診断を受けた子どもと家族を対象としたシームレスかつ長期的な支援体制構築への示唆を得る。
- ② 多様な医療的ニーズのある希少遺伝性疾患の診断を受けた子どもと家族に対する看護職によるケアの実際を知り、看護援助への示唆を得る。

視察企画について

この視察企画のご案内は、現地との交渉により、モデル日程に沿って手配する旅行です。従いまして、現時点で視察内容が確定されたものではありません。また直前に、急患・担当者の交代・組織の改変など視察先の事情により訪問できなくなる場合があります。その際は、出来る限り代替の訪問先をご提案させていただきます。なお、暫定日程はご出発の21日前までに通知予定ですが、途中、変更点などありましたら、随時ご案内させていただきますので、予めご了承願います。

◆旅行取扱(受注型企画旅行)◆

金沢クリエイティブ・グループ



株式会社アトラス旅行

〒921-8161 金沢市有松5-10-24 プラミスビル3F

TEL:076-259-6133 FAX:076-259-6194

Email: welcome@atlastours.co.jp

企画担当: 木村幸生 手続き担当: 砂谷千里